

第5次レッドデータブック：  
絶滅のおそれのある日本の野生生物

The 5th Red Databook, Threatened wildlife of Japan

アサザ

*Nymphoides peltata*

日本植物分類学会

絶滅のおそれのある野生生物の選定・評価検討会 維管束植物分科会



環境省 編

令和7（2025）年3月



この文献はクリエイティブ・コモンズ 表示-非営利-改変禁止 4.0 国際ライセンスの下に提供されています。

<https://creativecommons.org/licenses/by-nc-nd/4.0/deed.ja>

種毎の解説を引用する場合には以下のように記述してください。

引用表示：日本植物分類学会. 2025. アサザ. 環境省（編）第5次レッドデータブック：  
絶滅のおそれのある日本の野生生物.

Citation: Japanese Society for Plant Systematics. 2025. *Nymphoides peltata*. In: Ministry of the Environment,  
Japan (ed.), *The 5th Red Databook: Threatened wildlife of Japan*.

# アサザ

*Nymphoides peltata*

カテゴリー判定結果 準絶滅危惧 (NT) ②

分布域の一部において、水質汚濁による生育条件の悪化が指摘されている。

評価分科会： 維管束植物分科会

## 基礎情報

根茎は泥の中を長くはい、太く長い茎を出す。葉は卵形または円形、径 5-10 cm、やや厚質、縁に波状歯牙があり、表面は緑色、裏面は紫褐色で粒状の腺点がある。葉柄は長く、基部が鞘状になる。花柄は 3-12 cm、花冠は径 3-4 cm、黄色で 5 深裂し、裂片の先はへこみ、縁に長い毛がある。長花柱花と短花柱花のほか、等花柱花があり、複数の花型が混生する集団のみ結実がみられる。萼裂片は広披針形で長さ 8-15 mm、やや厚質。蒴果は狭卵形、萼よりも少し長い。種子は倒卵形で約 3 mm、翼がある。浮葉植物で多年草。花期は 6-9 月。湖沼やため池、河川の淀み、水路などに生育する。北海道・本州・四国・九州、ユーラシア大陸に広く分布。北海道は移入の可能性ある。消滅する場所が相次いでいる一方、観賞用に販売されたアサザの野生逸出とみられる集団も確認されている。

## 特記事項

特になし

## 旧レッドリストカテゴリーと掲載名

第4次 2020:	アサザ	<i>Nymphoides peltata</i>	NT
第4次 2019:	アサザ	<i>Nymphoides peltata</i>	NT
第4次 2018:	アサザ	<i>Nymphoides peltata</i>	NT
第4次 2017:	アサザ	<i>Nymphoides peltata</i>	NT
第4次 2015:	アサザ	<i>Nymphoides peltata</i>	NT
第4次:	アサザ	<i>Nymphoides peltata</i>	NT
第3次:	アサザ	<i>Nymphoides peltata</i>	NT
第2次:	アサザ	<i>Nymphoides peltata</i>	VU
第1次:	—	—	—

## 都道府県レッドリスト・レッドデータブック掲載状況（令和4年度末時点）

青森県[重要希少野生生物(B ランク)] 岩手県[B ランク] 宮城県[絶滅危惧Ⅱ類(VU)] 秋田県[NT] 山形県[野生絶滅(EW)] 福島県[絶滅危惧Ⅱ類(VU)] 茨城県[絶滅危惧Ⅱ類] 栃木県[要注目] 群馬県[絶滅危惧ⅠA類(CR)] 埼玉県[絶滅危惧Ⅱ類(VU)] 千葉県[最重要保護生物(A)] 東京都(本土部)[区部：絶滅危惧ⅠB類(EN) 本土部：絶滅危惧ⅠB類(EN)] 東京都(北多摩)[絶滅(EX)] 神奈川県[絶滅(EX)] 新潟県[絶滅危惧Ⅱ類(VU)] 富山県[絶滅危惧Ⅰ類] 石川県[絶滅危惧Ⅱ類(VU)] 福井県[県域絶滅] 長野県[絶滅危惧Ⅱ類(VU)] 岐阜県[絶滅危惧Ⅰ類] 静岡県[絶滅危惧Ⅱ類(VU)] 愛知県[絶滅危惧ⅠB類(EN)] 三重県[絶滅危惧ⅠA類(CR)] 滋賀県[絶滅危惧種] 京都府[絶滅危惧種] 大阪府[DD] 兵庫県[B ランク] 奈良県[絶滅寸前種] 和歌山県[絶滅危惧ⅠA類(CR)] 鳥取県[絶滅危惧Ⅰ類(CR+EN)] 島根県[絶滅危惧Ⅰ類(CR+EN)] 岡山県[絶滅危惧Ⅱ類] 広島県[準絶滅危惧(NT)] 山口県[準絶滅危惧(NT)] 徳島県[絶滅危惧ⅠA類] 香川県[絶滅危惧Ⅰ類(CR+EN)] 愛媛県[絶滅(EX)] 福岡県[絶滅危惧ⅠA類] 佐賀県[準絶滅危惧種] 長崎県[絶滅危惧ⅠA類(CR)] 熊本県[絶滅危惧ⅠA類(CR)] 大分県[絶滅危惧ⅠB類(EN)] 宮崎県[野生絶滅(EW-r)]

## 保護に係る法令指定状況（令和4年度末時点）

指定なし

## 参考文献

- 大橋広好・門田祐一・邑田仁・米倉浩司・木原浩（編），2017. 改訂新版日本の野生植物 5. 474pp., 284pls. 平凡社，東京.
- 角野康郎，2014. ネイチャーガイド 日本の水草. 328pp. 文一総合出版，東京.

## アセスメントサマリー（Assessment summary）

*Nymphoides peltata* has been assessed for threatened wildlife of Japan Red List 5th edition. *Nymphoides peltata* is listed as NT under criteria ②.

Judging from changes in habitat conditions, it is judged that the pressure on the survival of the species is increasing. Specifically, in part of the distribution area, one of the following trends is prominent and will further progress in the *future*.

② Habitat conditions are deteriorating.

Law designation status for conservation	—
---	---

執筆者:

日本植物分類学会

Author:

Japanese Society for Plant Systematics

公表年月：2025年3月